

令和4年度 スポーツによる地域活性化・まちづくりコンテンツ創出等総合推進事業

別添
資料

武道ツーリズム取組事例集



スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

掲載施設一覧



目次

1. 施設・道場・事業者主体の取組事例

- ・ 合気道養神館本部道場（東京都新宿区） 4
- ・ 横浜武道館（神奈川県横浜市） 6
- ・ 半弓道場（岐阜県高山市） 8
- ・ 弓道体験道場 射楽 SHA-RAKU（広島県広島市） 10
- ・ 有限会社 WAK JAPAN（京都府京都市） 12
- ・ 株式会社 TABIKYO JAPAN（京都府京都市） 14

2. 地域における取組事例

- ・ 久米島町（沖縄県） 16
- ・ 宮崎県 18
- ・ 鳴門市（徳島県） 20

合気道養神館本部道場

横浜武道館

株式会社 TABIKYO JAPAN

伊丹市

鳴門市

合気道館 養神本部道場

所在地

東京都新宿区高田馬場 4-17-15-2F
TEL.03-5371-6925
FAX.03-5371-6975

ホームページ

www.yoshinkan.net/



創始者の塩田剛三氏が
確立した実践的な技の
体験が魅力の合気道道場

体験可能な武道

合気道



施設概要

- ・合気道養神館は、1955年に塩田剛三氏が新宿区に設立した合気道の流派。
- ・国内はもちろんのこと、欧米諸国に至るまで、広く養神館合気道の普及活動が続けており、海外に25か国177道場、会員数は世界でおおよそ15,000人にのぼる。
- ・合気道の流派は複数あるが、当会の技と稽古は警視庁の研修に使用されるほど実践的なものであることが特徴。

受入開始時期ときっかけ

- ・1970年頃。
- ・その頃より外国人の門下生を受入れるようになったのだが、修業を重ねた外国人が母国に帰り教室を開き、そこで教わった会員たちが当館を訪れるようになった。今でも、このパターンでの受け入れが最も多い。

受入実績 このような人たちが来ました

- ・海外支部からの来館で多いのはロシア・ウクライナ。
- ・何事にも積極的な若い師範が多く、彼らが生徒を連れてくる。
- ・そのほかドイツやアメリカ、カナダなど。カナダは、本部道場で学んだカナダ人が多いことと、創始者の塩田剛三先生がカナダを訪れて当会を広めたことが要因。
- ・2010年頃より、一時的な体験希望のインバウンドを受入れも開始。こちらは大手旅行代理店が連れてきてくれるため参加者も多く、一度に100人ほどを受入れたこともある。

受け入れてここが良かった！

- ・普段は外国人と接する経験がない会員も少なくないので、良い経験になっている。
- ・合気道を通じた日本と外国との懸け橋という点でも意義は大きい

だから選ばれる！

- ・当会創始者の塩田剛三先生は海外でも有名で、先生の合気道を体験してみたいという理由で来館するインバウンド客は多い。

これが喜ばれます

- ・技をかけてみて覚えることを喜ぶ。
特に、実践的な関節技を教えてもらえることを喜ぶインバウンドが多い。

体験プログラムの内容

- ・体験参加者数が少人数の場合は門下生の普段の稽古に参加、人数が多い場合は体験専用の時間を設定。
時間は60分で以下の流れ。
- ・① 礼儀作法
② 「構え」など単独での動き
③ 2人1組となつての技の掛け合い
- ・料金は基本的に1名2,200円。
(体験者専用の時間を設定の場合は2,500～3,000円)



技の掛け合いは特にうれしい



最初は礼儀作法から



門下生もうれしい交流タイム

今後の課題

- ・当会の流派にはいろいろな技があるので、参加者から「もっと多くの技を教えてもらいたかった」と言われた。時間がないことも理由の一つなので、せっかく来館してくれた人の満足度を高めるためにも体験時間を長くすることを検討中。

体験希望の際はこれをお願いします

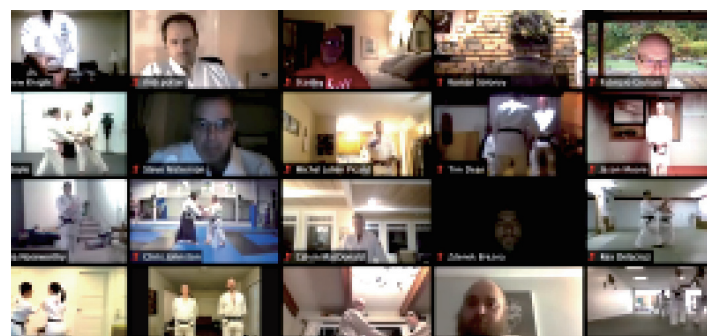
- ・受入れが難しいこともあるので、要事前連絡。
その際は人数と時間を教えてほしい。
- ・道具の貸し出しはしていないので、参加者には
動ける服装で来てもらえればOK！

今後の受入のためにこんなことやってます

- ・世界的なコロナウィルス流行の中、養神館では、海外の生徒向けに「合気道オンライン稽古」を実施。
- ・養神館本部道場と世界の支部・門下生をオンラインで接続し、師範による解説付きで型や演武の稽古を実施した。
- ・参加した海外の門下生からは、アンケートにて、日本の入国規制が緩和された後、訪日して道場へ行きたいという声があげられ、オンライン稽古による訪日意向の高まりという副次的な効果も確認された！
また、「今後も行なってほしい」と言われたことも良かった。
- ・コロナで薄れていた海外支部とのつながりを保つとともに、海外の多くの人に当会を知ってもらう可能性もあるので、今後も当会独自のやり方でオンライン稽古を続けていきたい。



師範による解説付き演舞稽古



養神館本部道場と世界の支部・門下生をオンラインで接続

横 武 道 館

所在地

神奈川県横浜市中区翁町 2-9-10

TEL.045-226-2100

FAX.045-226-2110

ホームページ

<https://budokan.buntai.jp/>



誰でも気軽に参加可能、
“割って快感”板割り体験

体験可能な武道

空 手



施設概要

- ・ 2020年7月に開業。アリーナフロアと観客席500席を備えた武道場を持つ施設。
- ・ 本格的な武道場でベテラン講師による指導の下、板割り体験という気軽に参加可能な武道体験プランを提供。
- ・ 訪日外国人やストレス発散目的、女性やファミリーなど、初心者層の参加を歓迎している。

受入開始時期ときっかけ

- ・ 受入れは2021年より。
- ・ 当時開業したばかりであった施設の認知度を高めることを目的として開始。
- ・ 施設利用者数増加につながるコンテンツとして武道ツーリズムに着目していたことと、それまでの武道関係者との関係性から比較的協力を得られやすく、始めやすかったという背景もある。
- ・ コンテンツを板割り体験とした理由としては受け入れのための準備が比較的容易であったことが大きい。

受入実績 このような人たちが来ました

- ・ 令和3年度は30人程度が参加。
- ・ これまでの参加者は日本人が多い。空手経験者よりも、これまで未体験であったが、体験してみたいという初心者の参加が中心。
- ・ 女性グループや、小さなお子様を含むファミリーでの参加が多い。
- ・ 外国人については外国語のパンフレットが用意できていないこともあり、参加者数は多いとは言えないが今後、増やしていきたい。

受け入れてここが良かった！

- ・ できたばかりの施設であり、認知度向上のために始めたため、体験をしに来てもらうことで施設を知ってもらえることがうれしい。
- ・ また、この取り組みを開始するにあたり、これまでの付き合いから空手団体に協力をしてもらったこともありがたい。

だから選ばれる！

- ・ 空手は、東京2020オリンピックでの日本選手の活躍もあり、国内でも注目度が高まってきている。
- ・ ライトな空手体験であるが、特に「板割り体験」を強く打ち出していることで、空手に興味がある人の参加までのハードルを低く感じさせることができています。

これが喜ばれます

- ・日常ではできないことを体験できたとして喜ぶ参加者が多い。
- ・また、外国人にとっては武道が気軽に参加できるものではないと思っていたとして、体験できたことを喜ぶ声が聞かれた。

体験プログラムの内容

板割りに至るまで下記の流れで実施。

- ・「空手道」について精神性を最初に説明
- ・準備体操をしてから動きの練習
- ・最後に練習の成果として、師範が板を持ち、その板を割るという流れ。
- ・所要時間は90分程度。
- ・料金は基本的に1名3,300円



板に願いを書いて割れたら成就？



子ども一撃必殺



みんなで突き練習

今後の課題

- ・これまではプロモーション不足であった。3,300円という価格設定に見合う体験価値をできることを伝えるためのプロモーションをしていく必要がある。
- ・多言語でのPRも必要。武道団体との連携を上手に活用して、連盟から発信してもらったり、横浜市と連携して、横浜市事業としての実施についても検討する必要がある。

体験希望の際はこれをお願いします

- ・特段の準備は必要なし。動きやすい服装で来てもらえればOK！
- ・団体の場合、参加人数等については応相談。

今後の受入のためにこんなことやってます

- ・武道体験というコンテンツをどのように武道ツーリズムに昇華させていくか検討している。
- ・横浜市内の建造物、中華街との連携など多様な可能性があるため、武道を中心としながら観光コンテンツをどのように組み合わせていくかということと、ターゲット設定の方法なども含めて、全般的にブラッシュアップを検討中。
- ・そうした検討材料を落とし込み、少しでも早い段階でモデルツアーを実施したい。
- ・そのなかでは民間企業とのコラボレーションもしていきたいと考えている。ただ、企業にとってのメリットがないと協力を得られないため、Win-Winとなる形での連携方法について検討中。



最後は割れた板を持って記念撮影



願いが叶いますように！